

ふくふくファンド 2007年度 助成事業報告書

2008年 3月 30日

団体名（ふりがな） <small>とくていひえいりかつどうほうじん</small> 特定非営利活動法人 <small>せんだいこうりゅうぶんせききょうかい</small> 仙台交流分析協会	
事業名 講演会 『こじれる人間関係のからくりと解決法』	
連絡担当者お名前（ふりがな） <small>やまのうち</small> 山内 なか	
担当者 電話	F A X
E-Mail	
<p>助成金を使って行った事業について、記述してください。 （活動の様子の写真や、関連資料などありましたら、あわせてお送りください）</p> <p>仙台交流分析協会はコミュニケーションの心理学、交流分析を通して、市民一人一人がよりよい人間関係が築けるように援助する団体です。今回、助成金をいただいて、交流分析の講演会を催しました。</p> <p>講演会 『こじれる人間関係のからくりと解決法』 講師 杉田 峰康氏（福岡県立大学名誉教授） 稲垣行一郎氏（名城大学教授、前宮城大教授） 日時 2007年11月17日（土）10:00～16:30 場所 東北大学片平さくらホール 参加実数 129名</p> <p>会員が34名と少ない中、マスメディアを中心とした広報活動、仙台カウンセリング協会、産業カウンセラー協会等の関連団体への働きかけにより、多くの市民が講演に参加下さいました。杉田峰康先生の公開カウンセリングでは、教員、看護師、カウンセラー等、専門職の人から多くの質問が提示され、活発な論議が展開されました。</p> <p>しかし、非常に専門的な講演という訳ではなく、事後のアンケートでは「初めて交流分析をきいたが、大変おもしろかった」との声も多く、意義のある講演でした。</p> <p>2部形式で進めて行った講演会の、第一部は「やさしい心理学」と題し、名城大学教授（元宮城大教授）の稲垣行一郎が、ワークを交え、自分のコミュニケーションのパターンを知ることにより、人間関係を円滑に進めていけることを学びました。</p> <p>第二部の「こじれる人間関係のからくりと解決法」では「エゴグラム心理テスト」「OKグラム性格テスト」を用い、自分の性格の傾向を知ることから始まり、なぜ、人間関係がこじれるのか、なぜ、いつも同じ嫌な交流が繰り返されるのかをわかりやすく分析していきました。</p>	

助成金を使って行った事業について、記述してください。(続き)



第 2 部 杉田峰康氏の講演風景



エゴグラム（心理テスト）の解説

今回の事業によって、団体全体の活動にどのような成果・効果がありましたか

講師の杉田峰康先生はアメリカで生まれた心理学の交流分析を、1970年代に日本に広めた第一人者です。その著名な講師の講演を仙台で開催するにあたり、一番の課題は高い講演料でした。助成金のおかげでその問題が解決し、講演会開催が可能になりました。

そしてその効果として、今回の講演会に多数参加して下さった産業カウンセラー協会では、交流分析の重要性を認識して下さり、平成20年度に交流分析の勉強会を毎月催すことになり、NPO 法人仙台交流分析協会から講師を派遣することになりました。

助成をいただいた今回の事業により、交流分析と仙台交流分析協会の啓蒙活動に大きな成果を見いだしました。

今回の事業を、今後どのように展開していきますか

また、その際に必要なものは何ですか

NPO 法人仙台交流分析協会の講演会は毎年開催されます。多くの参加者が交流分析の理解や必要性を認識するように平成20年度も展開していきます。

その際、必要なものは人的資源です。

今回の助成事業で会員が6名増え、40名になりましたが、実質の活動人数は10名に満たない状態で、会の運営がスムーズに進むという訳ではありません。今後の活動のために、人的資源の質・量ともに、レベルアップ出来るよう努力していきたいと考えています。

助成金の使途内訳（具体的に記入してください）

収入の部

項目	金額（円）	内訳
ファンド助成金	100,000	ふくふくファンド
チケット代（一日参加）	365,000	¥5,000×73名
チケット代（午後のみ参加）	120,000	¥4,000×30名
チケット代（午前のみ）	1,000	¥1,000×1名
チケット代（団体割引）	96,000	¥4,000×24名産業カウンセラー協会
合計	682,000	

支出の部

項目	金額（円）	内訳
通信費	21,355	切手代、送料、振り込み料
印刷費	9,150	チラシ、パンフレット印刷代
会場費	36,300	東北大学片平さくらホール
講師謝礼（杉田先生）	200,000	
講師謝礼（稲垣先生）	81,110	
交通費（松良先生）	10,000	
会議費	131,994	講師交通費、スタッフ昼食代補助、会議費
消耗品費	34,391	チケット、パンフレット用紙、看板代、花他
その他	127,700	寄贈本、会費参加費補助、駐車場代
助成金返金額	30,000	
合計	682,000	

宮城県労働者福祉協議会様へのメッセージをどうぞ。

NPO法人仙台交流分析協会では、助成金をいただくという経験は今回が初めてでした。助成金をいただけたということは会として、社会から認められたと認識し、会員一同を引き締めて、活動を進めていきました。交流分析協会全体のモチベーションがあがった助成金の力は大変大きいです。

宮城労働者福祉協議会様のご理解とご支援に感謝致します。仙台交流分析協会はこれからも大きく成長し続ける団体です。助成金をいただいた団体として恥じることなく、今後の活動を展開していく所存です。

重ねて御礼申し上げますと共に、今後とも宜しくお願い致します。

誠にありがとうございました。